
慈 恵



平成26年 春季号

No.46

宗教法人 慈 恵 院 付属 多磨犬猫霊園



無窮

百才 倬太郎書

百歳の平櫛田中^{てんちゅう}が、満々たる気力をもって、無心に筆を揮った。よって体力以上の、窮まり無いエネルギーが発散して、それが観る者を圧倒する。

この作は殊の外見事で「男ざかりは百から百から」を、地で示された。ひよこ輩は、ただ稽首の外ない。

署名、花押、印と、これまた所を得て、美しくかがやく。

「禅画報」より

わしの講義にカスはない

一日、雪潭は犬山の瑞泉寺の請に応じて臨濟録を提唱したことがある。その時に犬山城主も臨席していたが、城主は御簾を垂れてその中に坐していた。

やがて講座に上った雪潭はこれを見ると、やにわに大喝した。「無礼者め、どこの礼知らずじや。わしの提唱を簾の中で聞こうというのか。わしの講義にカスはない、ふるいを使う必要はないぞ。早く簾を取らねば説法はせんぞ」

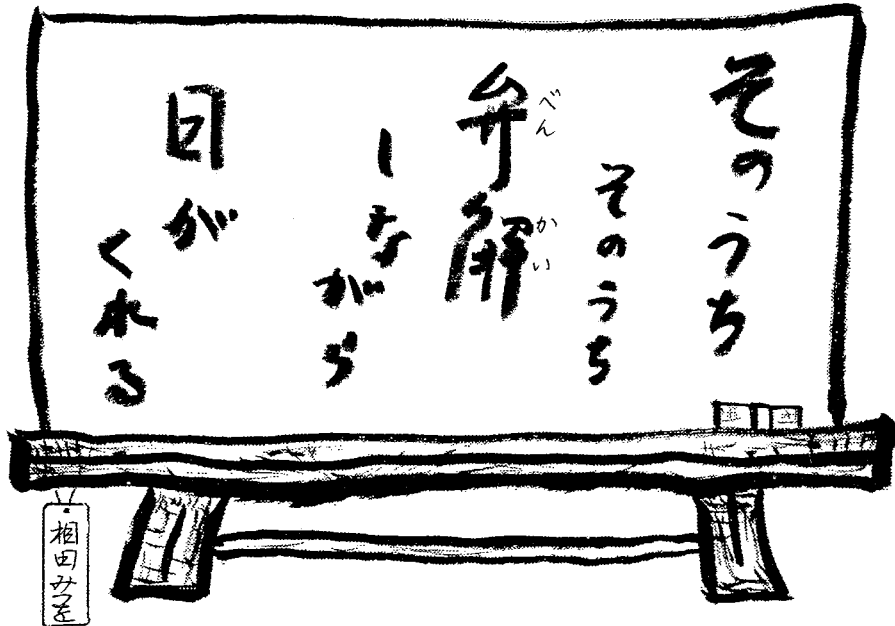
その声は百雷の一時に落ちたようで、居ならぶ聴衆はみな顔色を失ってしまった。犬山城主は大いに悔い、御簾を取り、謝して和尚の提唱を拝聴したのであった。機鋒峭峻にして、権貴といえども憚らなかつた雪潭の面目を伝える逸話である。

「禅門逸話集成」より

雪潭紹璞 (一八二二〜一八七三)

臨濟宗。俗姓は吉田氏。紀伊に生まれ、大乘寺桐岳の下で出家した。遊訪ののち播磨慈音寺の棠林宗寿に法を嗣いだ。伊深の正眼寺に住し、関山下の宗風を挙揚した。

掲示板





いつしよにすごした

思い出

府中市

ペンネーム **みんなみん(10)**

わたしの大好きな犬、トムは、あの大しんさいの前日になりました。十八才でした。

とつぜんだったので、とてもびっくりしました。前日まで、何ともなかったのに。言葉では表せないほどの悲しさでした。その後、大しんさいがきたのでこわいこと、悲しいことが一度にきたので、しんじられませんでした。

わたしは、いつもトムといっしょだったし、初めて見た動物

もトムでした。これまでいつもいつしよだったトムの死は、はじめての気持ちでした。だけど、トムといっしょにすごした日々は、たくさんあります。それに、いろいろなこともいつしよにできました。その中でも散歩が心の中に残っています。

わたしは、トムと毎日といっただいほど散歩していました。ひっぱる力が強くていつも引きずられていました。でもトムはやさしくて、ごめんねといっているようにわたしのほほをペロペロするのでした。老いてくると、ほえなくなり、ほかの犬たちがよってくるようになります。トムはうれしそうでした。

トムは、今はいませんが、心の中にはいます！

ありがとうございます、本当にありがとうございます。わたしの心の中にはいるよ。いままでありがとうございます。見守っていてね！

金たんへ

ペンネーム **ハナエ**

楽しい時間をくれてありがとうございます。今でもその思い出を考えるとなみだが止まりません。けれど先に天国に行くのは、分かっています。でもわかれる時になるとそれはすぐくつらいです。まわりをさん歩している犬を見るとあなたのことを思い出します。本当にわがやに来てくれてありがとうございます。

ペットとの

思い出・出来事

M・A

私の家がかついていたペットの名は「トイ」といいます。トイは、私が二才のときに空へいっ

てしまいました。なので、私が小さいときのことだったので、思い出や出来事は、おぼえていません。だから、ペットとの思い出・出来事ではなく、ペットにつたえたいことを書きます。

空にいるトイへ

トイ、元気に楽しく、幸せにすごしていますか？トイが空へいってしまったあと、私に妹が二人できました。家族がふえて、とつてもうれしかったよ。今では、私も妹もおおきくなって、遊んだり、ケンカしたり、にぎやかな毎日を送っています。

トイ、トイは、今でも、私たち家族のいちいんだよ。これからも、ずーっとずーっと家族だからね。忘れないでね。トイ、大好きだよ。

お兄ちゃん

西東京市

ペンネーム ミケ

二〇一三年五月三十日のことだ
った。

オジ兄は、一九九六年九月二十三日生まれのノーフォークテリア。私の母と父が出会う前から、母の元にいる。私達家族の歴史を知る犬だ。

私には、人間の兄弟はいない。学校で、「ミケって兄弟いないんでしょ。さびしくない？一人っ子って。」

いつも聞かれる。でも私は、絶対にこう答える。

「うん。さびしい所か、楽しいよ。」

だからみんな、キョトンとする。私には、犬の兄弟がいる。弟は三頭。兄は二頭。でも、お兄ちゃんの一頭と、弟の一頭は亡くなってしまう。悲しくって泣きくずれた。けれど、そんな私をいつも見守り支えてくれたのが、兄のオジ。そんなオジが私の前から、もともともっと高い空の向こうに、行ってしまった。

といつて守ってくれた。

私が生まれ、母と父とはなれていて泣いてしまったとき、オジ兄はずくっと私の横にいて泣いたら、母と父に知らせた。

私がおつきくなったら、一緒に遊んでくれて、私をよろこばせてくれた。

悲しい時、うれしい時、悔しい時、ずつとずつと、オジ兄と私は一緒だった。

でも私とオジ兄との思い出に、一つだけ、つらい思い出がある。私が一才二ヶ月の時だった。

オジのご飯に私が手を入れて、ぬすまれたくなかったオジは、私のほつぺたにかみついてしまった。母と父は目がみえなくなってしまうのではないか、というギリギリの所だったのだととても心配したという。それは父の母（祖母）の不注意だった。そのキズは、今も私の顔に残っている。

もうオジはいないが火その前に父と母が「ミケにあやまつておきな。」と泣きながらいった。でも私は、――

「オジ兄の事、恨んだりしない約束する。だってオジは、たった一人のお兄ちゃんだったから。」

私はキズを恨まない。オジがいなくなってしまう今、あの温もりにふれることは、できない。キズはきえかけている。きえてほしくない。だって、このキズは、オジがいたこと、オジが私と一緒にいたこと、オジが私という

人を育ててくれた「証」だから。オジ兄に感謝します。天国で、私を見まもって下さい。私を育ててくれて、ありがとう。十六年と八ヶ月という年月はとも長くて短かったけど、みんなの心の中に深く刻まれています。十六才八ヶ月よく頑張ったね。もう一度、この場をおかりして、伝えさせて下さい。

十二年間、最後の最後まで、本当にありがとう。



俳壇

練馬区 藤田 勇(66)

○日盛りひざかに

猫は虫干し
毛繕けつくろい

○猫の毛も

縮ちぢける程の
西日かな

○猫かぶり

隙すきはないかと
鮎あゆ見寄よる

府中市

ペンネーム 佐倉 廣海

○池覗く

猫の眼も
冬安居

○短日や

ひたすら待ちぬ
良よしの声

○幼子と

共に育つや
寵かまじ猫

「がんばる！」

西国分寺動物診療所

院長 安藤 政剛

そもそも私が獣医師になったのは動物が好きだからです。

幼少期を自然豊かな小笠原諸島の父島で過ごしたので、毎日動物と触れ合いながら遊んでいました。

陸上に大型の動物は（人間と家畜を除いて）「ヤギ」くらいしかいませんでしたが、『ターザン』のような雰囲気です。

そんな中で自然と動物のことを好きになっていききましたが、ここでいう「動物」は「自然」なので子供の私の思うとおりにはいきませんでした。

親ヤギとはぐれた子ヤギを連れて帰って牛乳で育てようとして、抱卵していない海鳥のタ

マゴを布団で温めたり、捕まえてきたトカゲを家の中に放つて

ゴキブリを駆除しようとしたり、いろいろなとやりました。ヤギにはノミが寄生していて家中ノミだらけになったり、タマゴは割れてしまったり、トカゲは母がキライだったりで大変でした。

全て母に「自然に還してきなさい！」と叱られてました。（唯

一ヤギだけは「生きていけないだろうから。」という理由で知り合いのおじいさんがしばらく預かって世話してくれました。）

人間とより深い付き合いであるイヌやネコ。

学生のと時から飼育していましたが、子ネコのミルクやりやイヌの散歩の時間。

自然の生き物より手を掛けられる分、『つながり』が深く、太くなるような気がします。

人間との関係に関わらず『生命(いのち)の重さ』は普遍で不変。

これからも、診療するときには相手に敬意を持って「慈愛」と「誠実」をモットーに一生懸命診ていきたいと思えます。

春 じよみ

5 月	4 月	3 月	
	4 / 6 <small>(花まつり)</small> 降誕会	3 / 24 明け <small>(春分の日)</small> 3 / 21 中日 3 / 18 入り 彼岸会	当山行事
● 5 / 21 小満 <small>しょうまん</small> や後れし麦の 山畑(圭岳)	● 4 / 20 穀雨 <small>こくう</small> 掘り返す塊光る 穀雨かな(泊雲)	● 3 / 21 春分 <small>しゅんぶん</small> 春分や走り咲きなる 寺桜(天守)	二十四節気
● 5 / 5 立夏 <small>りつ</small> 滝おもて雲おし移る 立夏かな(飯田蛇笏)	● 4 / 5 清明 <small>せいめい</small> 清明の粉々の雨 先ず聴かむ(相生垣瓜人)	● 3 / 6 啓蟄 <small>けいちつ</small> 啓蟄や日はふりそそぐ 矢の如く(高浜虚子)	祝日等
● 5 / 3 憲法記念日 5 / 4 みどりの日 5 / 5 端午の節句 <small>(菖蒲の節句)</small> 5 / 11 母の日	4 / 29 昭和の日	3 / 3 上巳の節句 <small>(雛祭り)</small>	

「こよみ事典」東京美術 参考



ながた内科クリニク

院長 永田 宏

帯状疱疹

早期治療で重症化や
後遺症を防ぐ

ほとんどの人は子供の頃に水ぼうそうにかかります。その原因となる水痘・帯状疱疹ウイルスは、水ぼうそうが治ったあとでも、一部が生き残って体内に潜み続けます。

そして、体力の低下などをきっかけに再び活性化し、痛みと発疹を起こします。これが帯状疱疹です。ときに重症化したり、後遺症を残すこともあるので、早期の治療が大切です。

体に潜むウイルスが再び勢いづいて発症

1〜4歳をピークに、ほとんどの子供が9歳頃までに水ぼう

そう(水痘)にかかります。原因は水痘・帯状疱疹ウイルスの感染です。全身に小さな水疱(水ぶくれ)ができますが、たいていは重症化することなく治ります。

このとき、生き残ったウイルスが脊髄の知覚神経の根元(後根神経節)に棲みつきます。ですから、水ぼうそうになった人は皆、このウイルスを体内に持っているのです。

水ぼうそうに一度かかると、ウイルスに対する免疫ができ、体に棲みついたウイルスも、健康なときにはわるさをせず、おとなしく潜んでいます。

しかし、過労やストレス、病
気などで体の免疫力が低下する
と、潜んでいたウイルスが再び
勢いづいて、知覚神経を伝わっ
て皮膚に出てきて増殖し、痛み
と発疹を引き起こします。これ
が带状疱疹と呼ばれる病気です。
50歳以降から高齢者に多く発
症しますが、免疫ができてから
20年くらいたち、その力が弱ま
ってくる20歳代にも小さな発症
のピークがあります。

**最初に痛みが起り
数日後に赤い発疹が**

带状疱疹は、神経と皮膚の両
方でウイルスが増殖して炎症を
起こすため、強い痛みを伴った
皮膚症状が特徴です。神経節に
潜んでいたウイルスが暴れ出し、
皮膚に出ていくときに知覚神経
を傷つけるので、最初に、痛み
が起ります。痛みは、チリチ
リ、ピリピリ、ズキズキなど患
者さんによってさまざまに表現
されますが、このような痛みが

数日続いたあと、痛みのある場
所にポツポツと紅斑（赤く盛り
上がった発疹）が現れ、帯状に
広がります。
紅斑は、ほどなく粟粒大（小
豆大の水疱となり、破れると皮
膚がただれたような状態になり
ます。

带状疱疹は一般に、体の左右
どちらかに現れます。特に三叉
神経（脳から出て眼神経、上顎
神経、下顎神経の3つに枝分か
れる知覚神経）が走っている
顔面や、肋間神経が走っている
胸など、上半身の発症が多く見
られます。



带状疱疹の正体は、体内に長〜い間潜んでいた水ぼうそうのウイルスです

**治療が遅れないために
発疹が出たらすぐ受診**

「強い痛みと神経に沿った帯
状の水疱」という带状疱疹の典
型的な症状が出揃えば診断は容
易ですが、発症初期には判断が
難しい場合があります。

たとえば、顔面では丹毒（連
鎖球菌の感染による皮膚の化膿
性炎症）、頭部では毛囊炎（ブ
ドウ球菌の感染による毛穴の奥
の炎症。おでき）もよく見られ
るため、水疱ができる前には、
医師も判断に迷うことがあります。

また、発疹をかぶれ（接触性
皮膚炎）や虫刺されと思われた
り、発疹が現れず、頭部や胸、
腹部などに痛みだけが1週間〜
10日と長く続くような場合は、
片頭痛や肋間神経痛、内臓の病
気などとまちがえられることが
あります。
しかし、带状疱疹であれば、
ほとんどの場合、痛みが始まっ



带状疱疹は早期の治療が大切。皮膚の痛みや発疹が現れたら受診しましょう

て3日〜1週間内外に発疹が現
れますので、発疹が現れたら、
それがわずかであっても、速や
かに皮膚科を受診しましょう。
早く治療するほど予後がよくな
ります。

治療が遅れたり、重症化する
と、皮膚が潰瘍化してあとが残
ったり（瘢痕）、次のような後遺
症や合併症を引き起こすことが
あります。

●**带状疱疹後神経痛**

带状疱疹の最もやっかいな後
遺症です。皮膚病変が治ったあ
ともピリピリするような強い神
経の痛みが長期にわたって残り、

患者さんを悩ませます。

●合併症

顔面の帯状疱疹には注意が必要です。ウイルスが眼神経を伝わって目に炎症を起こすと、角膜炎、結膜炎、虹彩毛様体炎などの合併症を起こします。

また、耳やその周辺の帯状疱疹では難聴や耳鳴り、めまい、顔面神経マヒなどを起こします。これをラムゼイ・ハント症候群といいます。

首から腕にかけての帯状疱疹では、運動神経にまで炎症が及んで、まれに運動マヒを起こす場合があります。

また、ウイルスが髄液に入り込んでいたり(無症候性髄膜炎)、脳に感染して脳炎を起こしたり、胸や腹部の自律神経に影響が及ぶと尿閉(尿が出なくなる)や便秘、ひどくなると腸の運動障害を起こすこともあります。

**抗ウイルス薬で治療
免疫を落とさない生活を**

ウイルスが寄生する生物を宿主と呼びますが、弱った宿主に寄生しているとウイルス自身も生存が危うくなります。そこでウイルスは、宿主を変えようと活動を再開します。帯状疱疹の出現は、宿主が弱ったこと、つまり体の免疫が落ちたことを意味します。

免疫の働きを低下させるような状況、特に過労やストレス、睡眠不足などは発症のきっかけになります。

また、糖尿病、慢性腎臓病、悪性腫瘍、膠原病などの病気、ステロイド薬や免疫抑制薬を使っている人なども免疫が落ちやすいので注意が必要です。

過労やストレスがないのに帯状疱疹が現れた場合は、何か病気が隠れている可能性も考えられますので、医師から検査を勧められたら受けましょう。

発症当初の急性期には、まず安静にして、十分な睡眠と栄養をとり、体力を回復させること

が大切です。

治療の中心は、ウイルスの増殖を抑える抗ウイルス薬です。痛みに対しては、非ステロイド性消炎鎮痛薬という一般的な鎮痛薬が用いられます。皮膚の症状は2〜3週間でおさまります。帯状疱疹後神経痛が残ってしまった場合は、神経に作用する薬や、神経ブロックなどペインクリニック(痛みの治療専門の診療施設)での専門的な治療が必要になることもあります。



健康状態や、過労、ストレス、睡眠不足などはないかを見直してみましょう

予防ワクチンは？

水ぼうそうのワクチンによって帯状疱疹の発症や重症化を防ぐことができ、米国などでは自費で接種が可能です。現在のところ、日本では帯状疱疹の発症予防のための接種は認められていませんが、体力が衰えている人や免疫が低下しやすい病気のある人は医師に相談してみるとよいでしょう。

また、乳幼児期の水ぼうそうの予防ワクチン接種(任意)も大切です。水ぼうそうにかからなければ、ウイルスが体内に棲みつくことはなく、帯状疱疹を発症することはありません。

帯状疱疹は、日本人の7人に1人が一生に一度は発症するといわれ、決してめずらしくない病気です。日頃から過労やストレス、睡眠不足に注意して、免疫を低下させないようにすることが帯状疱疹の発症予防につながります。

法 要



彼岸法要風景

春彼岸法要

三月二十一日 動物法要

三月二十三日 先祖水子法要

竹生苑

長い間、工事の為
ご迷惑をおかけいたしました。



月例法要 毎月最終日曜日
午後一時

A

引導とは

迷っている衆生を導いて、仏道に入らせることをいいます。

やがて、死者を済度するため、葬儀の時、導師が転迷開悟の法話を説くことをいう。

これがさらに転じて、最後の決意を宣告してあきらめさせることをいう。

因みに、中国の道教ではひっくり返して、導引といひ、仙人になる道に導き入れることをいう。

●本山：東京都府中市浅間町2-15-1 〒183-0001
TEL.042-365-7676 FAX.042-336-3888
URL http://www.jikeiin.jp

●足立別院：東京都足立区加平1-14-3 〒121-0055
TEL.03-3628-7676 FAX.03-3628-7679

編集後記

山吹を

踏んで驚く

雀かな (正岡子規)

昔、藪に入つて篠を踏んだら
雀ならぬ脚長蜂が一斉に飛び立ち、驚いて一目散に逃げ帰ったことが思い出されます。

春とはいえ、まだまだ寒い日が続きます。ご自愛専一祈念申し上げます。

合掌

慈 恵 春季号 No.46

平成二十六年三月一日 発行

発行者 永 田 恵 堂

編集者 長 岡 天 佑

発行所 一八三〇〇〇一

府中市浅間町二十五

一 宗教法人慈恵院 編集部

印刷所

山二印刷有限公司

府中市浅間町三十四一九
〇四二一三六一一五二二